



〒010-0521 男鹿市船川港
南平沢字上大畑台 30
男鹿市立男鹿南中学校
TEL 0185-23-3241
FAX 0185-24-4947
第214号

“新春戌年” 皆様にとって幸多き年でありますように！

校長 栗 森 貢

新年あけましておめでとうございます。

平成30年の幕開けです。希望に胸をときめかせ、今年一年ご家族の皆様、地域の皆様が健康で様々な分野で活躍されますことを心より願っております。

さて、今年は「戌年」です。正確に言うと戌戌（つちのえいぬ＝ぼじゅつ）といい、比和（同じ気が重なる）ということから、結果がよい場合はさらによくなりますが、悪い場合はさらに悪くなるという危険もあるそうですので、どうか気を付けて下さい。

さて、昨年は「創立25周年記念事業」として多くの行事を企画し、生徒一人一人が「南中生としての自覚と誇りもつことができ、思い出深い一年であった。」と実感してほしいと願っています。一番の収穫は、行事をこなすごとに、生徒の大きな成長の場面を見ることができたことです。特に、12月11日の「拉致問題について考える講演会」（裏面参照）では、増元照明さんの講演を聞いた感想を3人の生徒が述べました。1年生の小川希空さんは「拉致された人がこんなに多いのか？家族の悲しみは計り知れない。」、2年生の古谷楓さんは「深刻なことだと実感した。もっと関心をもたなければならぬ。」

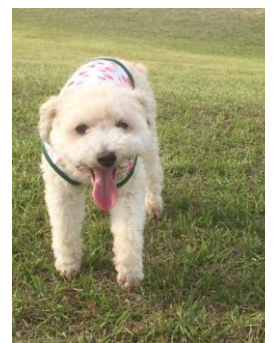


3年生の佐藤佑哉さんは「魂のこもった切実な声を聞いて、胸が締め付けられる思いだ。日本政府が国民の人権を守れていない現実には恐ろしい。もしも自分の姉が突然いなくなってしまうたらということは、想像すらできない。」と一語一語かみしめながら話していたことが、私を含め増元さんの心をも打ちました。

現在3年生は志望校がほぼ決まり、年明け早々には私立高校の推薦入試が始まり、冬休み中には学習相談や面接指導が行われます。38名の生徒全員が「第一志望校合格！」を合言葉に、真剣勝負に挑もうとしています。

平成30年は、変化の激しい社会となることが予想されます。学校現場も、新学習指導要領の改訂に伴い、様々な準備に着手しなければなりません。2年～5年先を見通し、計画的かつ段階的に変化に対応していくことが必要です。常に地域との関わりを大事にしながら、生徒の学力保障と成長保障を第一に、教職員が一丸となって努力を続けて参りたいと思います。

本校は、今年も「チーム南中」として、「信頼される学校」、「魅力ある学校」を目指し「四位一体」（生徒・保護者・教職員・地域）で頑張って参りますので、今後ともより一層のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



冬季休業中、事故のない過ごし方を！

～12/26から1/14までの20日間です～

◎「自分の命や他の人の命を大事にする」

- 家庭や地域でも「あいさつ」を励行する。
- 家族団らんの時間を大事にする。
- 早寝・早起き・朝ご飯の習慣を崩さない。
- 交通事故や火気取り扱いに注意する。
- 家の手伝いを積極的に行い、役に立つ。
- “新年の抱負”を考え、目標とする。
- ◇ 「学ぶこと」を大事にする。（情報・読書・学習・人との関わり etc）

- ◇ 心の健康&体の健康を大事にする。

